

【資料 3】

令和 3 年度事業予定

令和 3 年 5 月 1 1 日

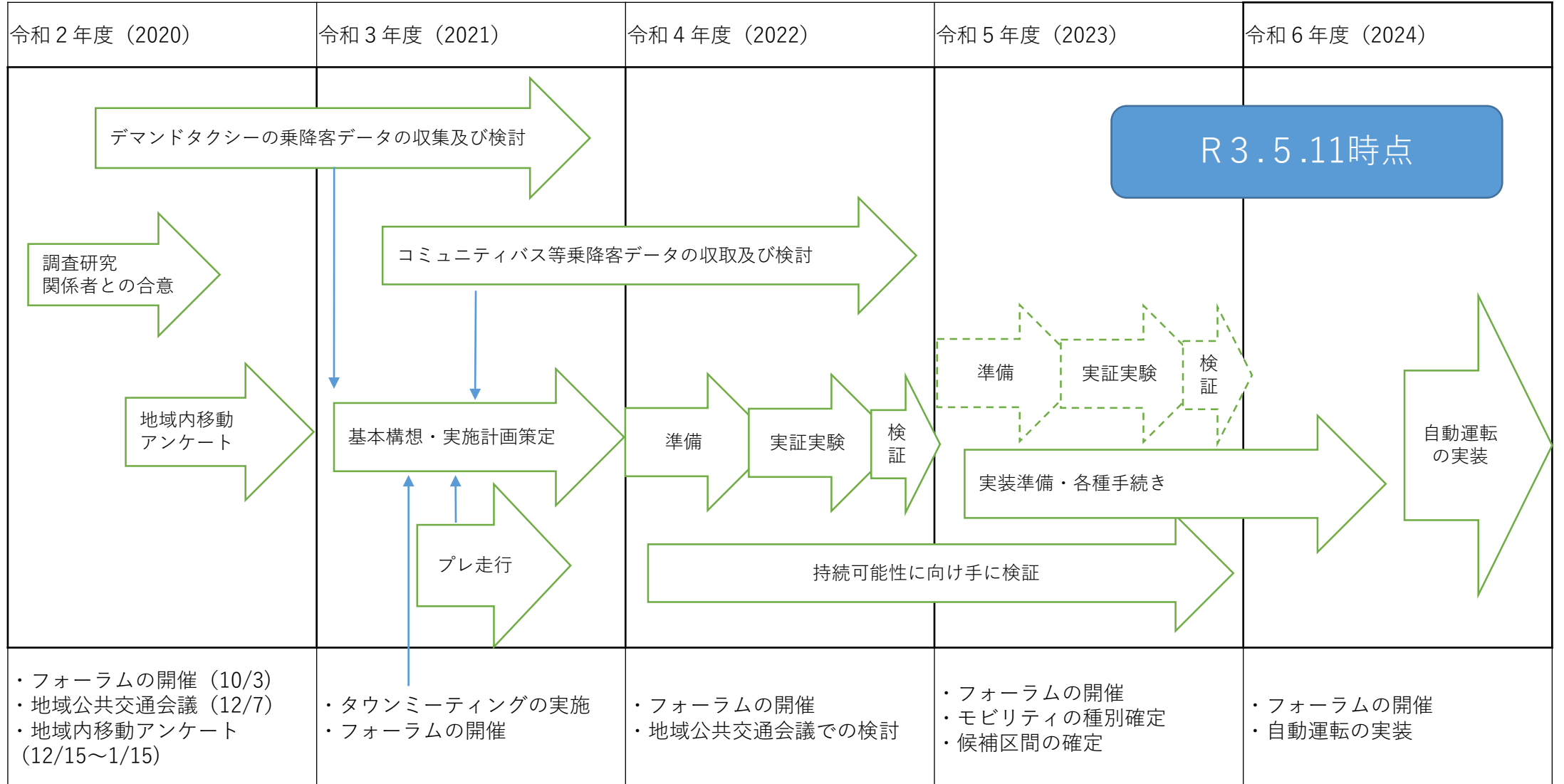
大阪府四條畷市

自動運転

地域主体のまちづくりを標榜しており、地域と対話を重ねたうえで適宜決定・実施

基本構想等は買い物支援、都市OSの合わせて策定

※自動運転に関する法整備を確認のうえ実施

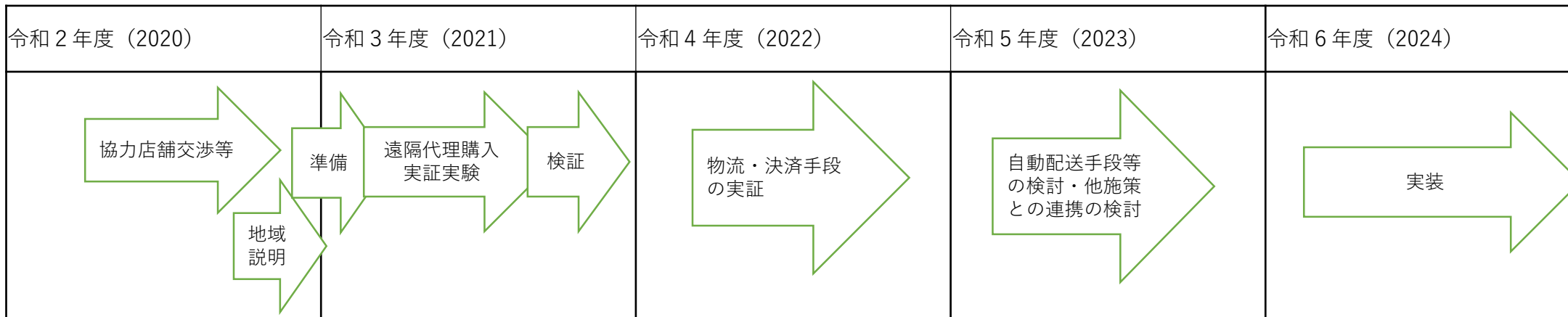


買い物支援

地域主体のまちづくりを標榜しており、地域と対話を重ねたうえで適宜決定・実施

R3.5.11時点

基本構想等は自動運転、都市OSの合わせて策定



都市OS

基本構想等は自動運転、買い物支援と合わせて策定

令和2年度(2020)	令和3年度(2021)	令和4年度(2022)	令和5年度(2023)	令和6年度(2024)
<p>フォーラムの開催 スマートシティガイドブック 分科会等への参画</p>	<p>コンソーシアム内における データ連携等の議論 他団体連携の模索</p>	<p>・都市OSの必要性の検討 コンソーシアム、地域コミュ ニティ、地域企業等によるSand boxの利活用議論の推進</p>	<p>・都市OSの構築開始、クラウド PFの整備、ビッグデータ分析機 構整備 ・コンソーシアム、地域コミュ ニティ、地域企業等によるSand boxの利活用の実証の促進</p>	<p>・コンソーシアム、地域コ ミュニティ、地域企業等による Sand boxの利活用実証・実用化 促進</p>

買い物支援

地域主体のまちづくりを標榜しており、地域と対話を重ねたうえで適宜決定・実施

R2.11.18時点

基本構想等は自動運転、都市OSの合わせて策定

令和2年度(2020)	令和3年度(2021)	令和4年度(2022)	令和5年度(2023)	令和6年度(2024)
小売店協力交渉等	地域コミュニティ対話の推進 実証実験	Tele presenc ロボットによる買 い物支援の実施	自動配送手段を 用いた買い物支 援の実施	実装

都市OS

基本構想等は自動運転、買い物支援と合わせて策定

令和2年度(2020)	令和3年度(2021)	令和4年度(2022)	令和5年度(2023)	令和6年度(2024)
フォーラムの開催	コンソーシアム、地域コミュニティ、地域企業等によるSand boxの利活用議論の推進	<ul style="list-style-type: none"> 都市OSの構築開始、クラウドPFの整備、ビッグデータ分析機構整備 コンソーシアム、地域コミュニティ、地域企業等によるSand boxの利活用の実証の促進 	<ul style="list-style-type: none"> コンソーシアム、地域コミュニティ、地域企業等によるSand boxの利活用実証・実用化促進 	<ul style="list-style-type: none"> コンソーシアム、地域コミュニティ、地域企業等によるSand boxの利活用実証・実用化促進

関連スケジュール		令和3年度											
		2021年											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
田原支所	①ICT機器を活用した認知症対策		中間評価		評価検証	→		方向性確定					
		実証実験(3/15～6/15)											
	②ICT機器を活用した買い物支援				中間評価				評価検証	→		方向性確定	
		実証実験(6月頃～10月頃)											
	③ICT機器を活用した罨センサー	協議	準備	実証実験(6月頃～3月)								中間評価	評価検証
	④自動運転に向けた基本構想策定		プロボ準備	プレ走行準備	→				プレ走行				
		基本構想・実施計画策定											
⑤低利用地の活用策協議	協議			協議				協議			協議		
⑥スマートシティフォーラム		準備	→					フォーラム					
⑦子ども教室(未来技術教室)	協議	→		募集	→	実施		募集	→	実施			
⑧ポケットWi-Fiの貸し出し	契約準備	貸し出しスタート											

【資料 3 - 1】

認知症初期集中支援に関する 実証実験

令和3年5月11日

大阪府四條畷市

ICT機器を活用した認知症初期集中支援サポートにおける実証実験

概要

認知症に対し、早期診断・早期対応のため適切な医療と介護につなげる事を目的とした「認知症初期集中支援チーム」の取組において、ICTを試験導入し、対象となる方の表情等をリアルタイムで専門医が確認・サポートできる構築する。

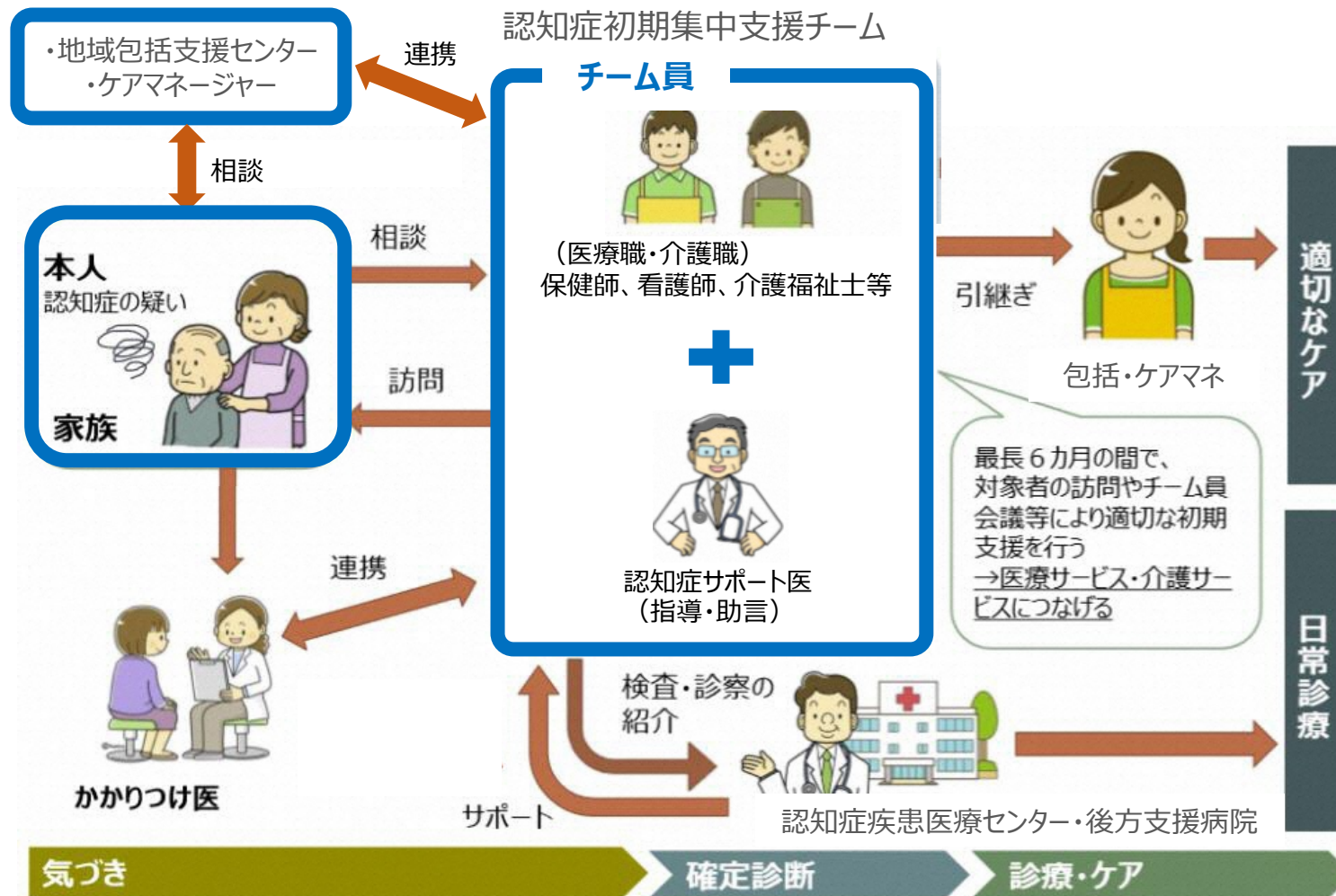
実施主体：大阪府四條畷市

実施体制：大阪府四條畷市、くすのき広域連合、医療法人和幸会、ソフトバンク株式会社

四條畷第1地域包括支援センター、四條畷第2地域包括支援センター、四條畷第3地域包括支援センター

現状

住民及び家族からの相談に対し、**チーム員**（保健師・看護師など）が住民宅を訪問し、認知症の困り事、心配事などの相談に対応します。以後、訪問結果を**チーム員会議**のもと初期対応の方針を決めます



課題

- 情報提供・相談時における工数負荷の増加
- 情報提供時における、伝達漏れや認識の相違などのリスク（正確に伝えきれない）
- 対象者の表情や発言、会話の間など、視覚的な情報の欠如



ICTサポートの試験導入 リアルタイム接続

「主なメリット」

- 訪問時の状況をリアルタイムで専門医が確認・サポート
- 以降、訪問担当からの情報共有等の作業を短縮
- 認識の齟齬や状態の伝え漏れなどを軽減



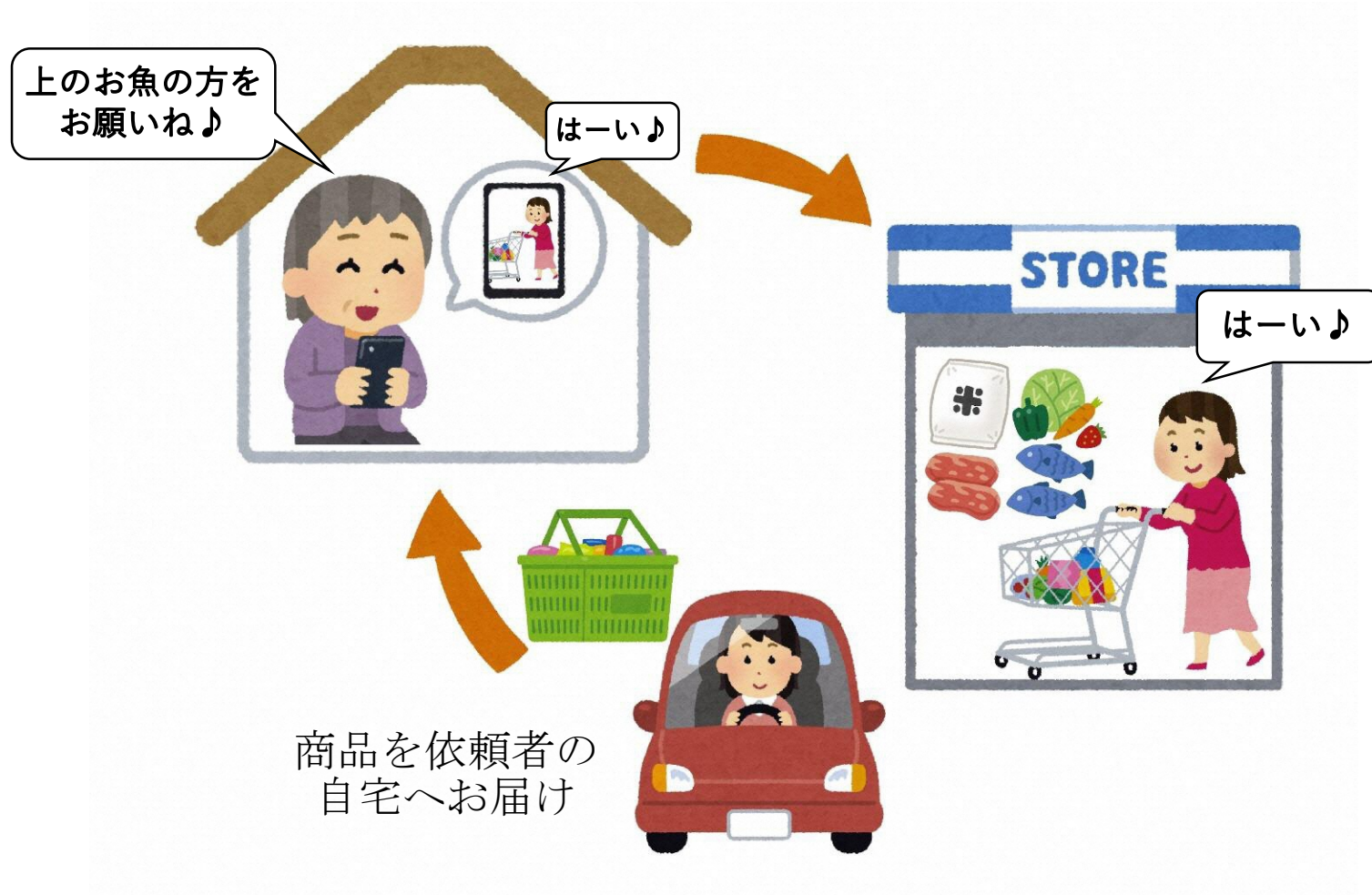
【資料 3 - 2】

買い物支援の実証実験

令和3年5月11日

大阪府四條畷市

I o T技術を活用した買い物支援実証実験



スマホやタブレットで自宅から店舗の商品を見ながらお買い物ができます。購入した商品は依頼者のご自宅までお届けします。

実証実験：令和3年6月頃～

大阪府四條畷市

【資料 3 - 3】

畷センサーの実証実験

令和3年5月11日

大阪府四條畷市

I o T技術を活用した罾センサー実証実験



罾にイノシシが捕獲された時に、取りつけたセンサーから、対象者のスマホに通知が届きます！

実証実験時期：令和3年5月頃～

大阪府四條畷市

【資料 3 - 4】

自動運転に向けた 基本構想・実施計画等策定

令和3年5月11日

大阪府四條畷市

プロポーザル中の為、詳細の説明は省略

四條畷市自動運転基本構想・実施計画策定業務委託

スケジュール

- 4月16日 公募開始
- 5月10日 一次審査書類提出期限
- 5月17日 一次結果通知
- 5月28日 二次審査
- 5月下旬 審査結果通知
- 6月上旬 契約締結